



VOL.221

第25回青少年海外派遣事業団 全員元気に帰国

青少年海外派遣事業団が7月29日、ドイツとスイスの研修を終え、無事に帰国しました。スイス・ジュネーブで飛行機が欠航したため、1日遅れになるハプニングもありましたが、みんな元気そうな姿を見せてくれました。

8月20日には報告会が行われ、姉妹都市ローテンブルク市の年中行事や建物、ドイツの警察や教育制度、ペットの飼い方など、団員がそれぞれ研修で学んだことや感じたことを発表しました。日本との相違点や共通点、実際に体験したことを上手にまとめ、外国への理解や内子町への思いを深めたことを伝えていました。

研修の様子や報告会の発表内容などをまとめた報告書を作成します。欲しい人は当協会へご連絡ください。



1_有名なプレーンラインで集合写真
2_視覚障がい者の案内モニュメント
3_仲良くローテンブルク市を散策

笹踊りで楽しく元気に国際交流

8月7日に行われた内子笹まつり・笹踊りコンクールに、当協会は総勢44人の踊り連で参加しました。青少年海外派遣事業のOB・OG、国際交流プランナー、ミャンマーからの研修生などの皆さんと一緒に、最後まで楽しく踊りきることができました。踊った後は六日市自治会館で慰労会を行い、楽しい交流の場となりました。



国際交流協会連で笹踊りに
参加した皆さん

新しいALTが着任しました

7月31日、内子町の新たな外国語指導助手(ALT)としてアイルランド出身のキリアン・バリーさんが着任しました。9月からは、当協会の英会話講座の講師も務めます。

内子町の子どもたちへ

皆さん、こんにちは。私はカラオケとリング味のハイチュウとマリオカートが大好きです。日本語は勉強中ですが、一緒に楽しく英語を学びましょう。

「HELLO!!!」のページの自己紹介も読んでくださいね。



／コンニチハ／

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
FAX 0893(44)4167
☞ <http://www.town.uchiko.ehime.jp/>
開館時間：
午前9時30分～午後6時
休館日：
月曜日・月末整理日・年末年始

●読み聞かせの技術を学んだ「おはなしボランティア研修会」

「おはなしボランティア研修会」が7月12日、図書情報館で開かれ、町内の読み聞かせボランティアグループのメンバーを中心に、23人が参加しました。

活動の充実を図ることを目的に、絵本の専門士の菅弥和乃さんから、聞き手の心をつかむ絵本の読み聞かせの仕方やおはなし小道具づくりを学びました。

菅さんは「読み聞かせボランティアは本の楽しさを子どもたちに届ける橋渡し役。愛情や感情がたっぷり入った声で、物語の世界を伝えてほしい」と呼びかけました。参加者は「次回のおはなし会で、作った小道具を

使って子どもたちを喜ばせたい」と話していました。

●9月企画展のご案内

《郷土が生んだ芸術家⑤》
▽内子フォトコンテスト入賞作品展

「おはなし会」

▽土曜日・午後2時～

9月7日 むしこまど

14日 むしこまど

21日 むしこまど

28日 どんぐり会

文学講座

▽9月7日(土) 午前10時～

▽内容 「文豪と女たち」

▽講師 村山洋子さん

新着図書紹介

その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



線は、僕を描く

砥上裕将／著

両親を事故で失い、喪失感の中にいた大学生の霜介は、水墨画の巨匠・篠田湖山と出会う。湖山に気に入られ、内弟子にされてしまい……



世界のおつまみレシピ

本山尚義／著

世界各国を旅して現地の料理を覚えた著者が、身近な食材で作れる、100以上のおつまみレシピと簡単にできるカクテルを紹介



不登校だった私が売れっ子Webライターになれた仕事術 山口恵理香／著

引きこもりで社会人経験がなかった著者が年収700万円の人気Webライターとして活躍。時間を生み出す管理術や成功する仕事術などを大公開

♥児童図書



生きているシーラカンスに会い
たい！ 岩田雅光／著

シーラカンスは深い海に暮らしているため、謎が多い。30匹以上の生きたシーラカンスを観察した著者が、調査について紹介し、謎を解き明かす



おむつのなか、みせてみせて！
ヒド・ファン・ヘネヒテン／文・絵

知りたがり屋のネズミくん。みんなのおむつの中は、どうなっているのかな？ おむつをめくるしかけを楽しめる絵本で、トイレトレーニングにも役立つ



リジーの結婚
ジェイン・オースティン／作

イギリスでいちばん愛される恋愛小説『プライドと偏見』を児童向けに抄訳。話に入りやすい「物語ガイドまんが」や読書感想文の書き方も掲載